



会長挨拶



~~~~~

年初にあたり一言あいさつを申し上げます。

昨年はまちづくり協議会の目的（自分達の地域は自分達で作る）を基本に

- ①安全で安心して暮らせる
  - ②地域への愛着が生まれ温かい心が通い合うまちづくり
- に沿って笠岡市全域で24地区の活動が開始されました。

城見地区では「安全・安心部会」、「ふれあい部会」を立ち上げました。

「安全・安心部会」はゼロ災活動（犯罪ゼロ、交通事故ゼロ、火災ゼロ、自然災害ゼロ）を、「ふれあい部会」は地域の史跡めぐり、大見山登山を通してに地域の絆作りを展開中です。

まちづくり協議会の各種活動に多くの方々の理解と参加を頂き、城見地区の活動はスタートしたばかりですが、知名度も徐々に高まりつつあり、活動の基盤は予定通り出来上がってきました。

今年は巳年です。何事も果敢に挑戦すれば発展するとの意味合いを持つ干支です。干支にちなんで発展の年にしていきたいと思っています。各種活動団体の協力を得て城見地区の多くの方々に参加頂き、初期の目的達成に向けて活動しますので地区民の方々の一層のご理解とご協力をお願いいたします。



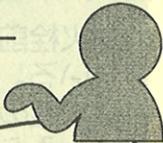
城見地区まちづくり協議会会長 加藤 晃 祐



## 大見山への期待



茂平地区でのインタビュー  
(40代男性)



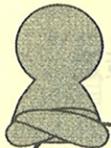
- ① 親が上っていた山、愛着はあります。多勢の方々が登山を楽しんで地域が賑わうのを楽しみにしています。
- ② 子供の頃に見た南、南西方向の展望も今昔物語です。楽しんでください。

大宜地区でのインタビュー  
(50代男性)



- ① 大宜ルートの開発は次年度以降になっていたが、それまで待てない！ボランティアの力で開発している。地域の絆作りに役立った。
- ② 他地区の皆さんにも大いに活用して頂きたい。

用之江地区でのインタビュー  
(60代男性)



- ① 歴史ある大見山三角点を訪れると「光陰矢の如し」を痛感します。小学校時代の登山を思い出します。
- ② 大見山登山を健康維持の道具として楽しみたい！

城見台地区でのインタビュー  
(40代男性)



- ① 近くにある地域展望の素晴らしい山、城見台を見渡す展望台で食事ができる。自分の家をさがしながらの雑談が楽しみである。
- ② 展望台に食事ができるテーブルを備え、昼食会としゃれ込みたい。
- ③ 茂平、大宜ルートを散策して両地区の方々とも交流したい。



# 安全・安心部会の活動状況

部会長：松浦朝陽

安全・安心部会は「防犯・交通連絡会」と「防災連絡会」の二つの組織で活動中です。

## 防犯・交通連絡会 副部会長：太田由美子

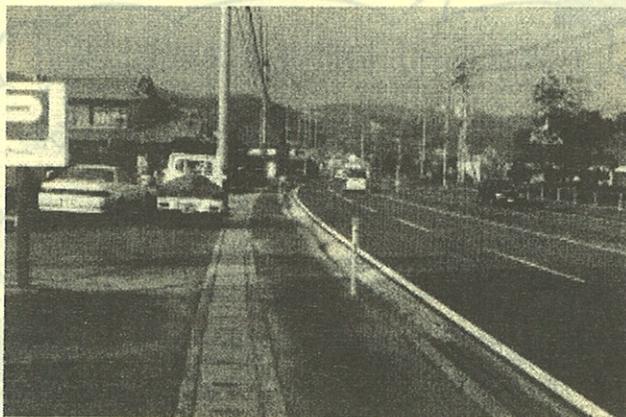
### ①良かった点（今回は用之江の例）

- 狭い道での交通マナーの良さ（減速、待機の徹底）に感心した。
- 挨拶に挨拶を返してくれて、パトロール者の顔を覚えてくれるのが良かった。
- 地元の現況が細かく視察できて良かった。

### ②指摘事項と対応（今回は用之江の例）

- 井原－福山港線の茂平から先南までの通学路にガードレールが必要。
- 変電所西のJRガード下の通路に出る所が夜間は危険。ゴミステーション側から照明が必要。
- 井原－福山港線の国道2号線誇線橋、天理教・池迫地区の児童通学路のガードレールが曲損している。

自治会、まちづくり協議会の連名で市などに改善要請をします。



ガードレールのない通学路 危険!!

### ③今後のパトロール計画

町内会同士の相互パトロール

- 2月 茂平と用之江 城見台と大宜
- 4月 茂平と大宜 城見台と用之江

パトロール編成責任者同士が日程を決めて実施してください。

## 防災連絡会 副部会長：坂本正樹

### ①防災訓練

1月25日(日) 城見台グラウンドにて以下の訓練活動を実施しました。

- 講話…城見地区火災ゼロの継続についての熱い講話を聴講しました。
- 通報訓練…要点を簡単に伝える事の難しさは訓練で培うしかない事を痛感しました。
- 消火器使用訓練…古い消火器のまずさと新しい消火器の良さを悟りました。
- 消防車による放水訓練…ホースの延伸、ジョイントとその確認の必要性を経験した。



放水訓練の様子

### ②防災パトロール指摘事項と対応（用之江の例）

- 消火栓前の黄色い道路標示が消えかけている。塗り替えが必要。
- 消火栓のホース接続部分に油を差さないと入らなかった。サビやゴミの付着防止が必要。
- 消火栓の改修が必要なものがある。

地区消防団とまちづくり協議会が連携して対処していきます。

### ③今後の活動計画

- 消火栓ボックスの充実
- ハザードマップと各地区避難路の策定
- 今後のパトロール計画  
町内会同士の相互パトロール

- 2月 茂平と用之江 城見台と大宜
- 4月 茂平と大宜 城見台と用之江

パトロール編成責任者同士が日程を決めて実施してください。

平成25年度の活動に向けての準備（活動内容、必要な予算申請）各活動団体のご協力を宜しくお願い致します。

# ふれあい部会の活動状況

部会長：坂本 健

ふれあい部会は「史跡めぐり連絡会」と「大見山登山連絡会」の二つの組織で活動中です。

## 史跡めぐり連絡会 副部会長：坂本富則

地域の史跡巡りの散策ガイドマップを作成し各地を和やかに巡りながら「ふれあいと健康づくり」を進めているところです。一人でも散策の仲間が増えれば、もっと楽しいと思います。

### 史跡めぐり実施



第1回（大宜地区）：  
11月24日（土）、約20人が参加

第2回（茂平地区）：  
12月8日（土）、約20人が参加

第3回（用之江・城見台地区）：  
1月20日（日）、約40人が参加



史跡をめぐりながら散策

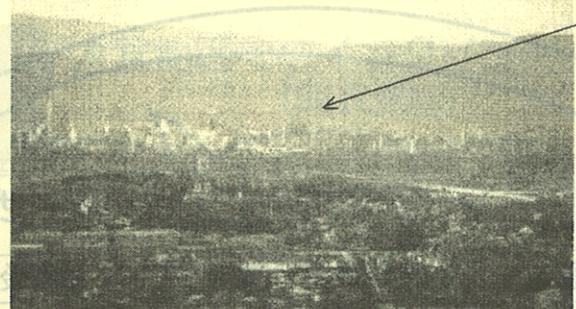
## 大見山登山連絡会 副部会長：藤井保之

### ①大見山登山道の整備

10月20日（土）、11月18日（日）の2回に亘り、約30名の有志に協力を頂き、頂上付近を中心に南面（干拓地から鞆沖）、北面（城見小学校）、西面（城見台から福山城）が見通せるように樹木を伐採し展望が確保できました。登山ルートに沿い案内標識や看板を設置、ベンチも4基を備えました。今後、茂平や大宜ルートの整備、簡易トイレの設置などを計画する予定です。

### ②大見山登山の実施

12月15日（土）第一回目の登山を行いました。曇り空で見晴らしが良く有りませんでした。約30名が元気に頂上を目指しました。年が明けて、1月6日（日）には寒風を突いて元気に約40人が登頂しました。絶好の晴天で、遠く仙酔島や笠岡諸島、四国連山も見渡せ、心地よい汗を流して新年の健康を誓い合いました。



大見山から福山城を望む

## ふれあい部会の今後の活動予定



- 2月17日（日）大宜地区の散策・・・コースを工夫して実施します。
- 3月31日（日）茂平の塩崎神社付近へ・・・開花には早めですが、花見ウォークを予定します。
- 4月21日（日）用之江の森山城跡、明知城跡へ・・・少し健脚向きですが、往復約3時間半約7Kmを案内します。
- 5月11日（土）大見山への3ルートの草刈や伐採作業を行う予定です。
- 5月19日（日）大見山に登ります・・・茂平ルートで登り、途中に前影山<sup>いわくさ</sup>を経由して用之江ルートで下山します。

\*各回とも集合、出発は用之江公会堂前で8時30分です。傘が必要な天気なら中止します。歩きやすい服装で参加ください。

詳しい内容等は、公会堂前の掲示板に張りますのでご覧ください。



城見地区は、「大宜」「茂平」「用之江」「城見台」「西茂平」の5つの行政区からなっています。それは「岡山県笠岡市大宜」のように、現在の住所の大字名です。今回は城見地区の大字名の由来について概略を紹介します。

『大宜』・『茂平』・『用之江』は、昔の村名です。『城見台』は、城見地区に新しく造成された住宅地です。『西茂平』は将来的な問題からでしょうか、今までの茂平とは別の地区にしています。



大宜

『古事記』に登場するオホゲツヒメ(大宜都比売神)にちなんで「大宜」としたという説もあります。ヒメは、伊弉諾と伊弉冉の

子で、穀物の神です。仏教語『応化(おうげ)』(菩薩が衆生を救うためにいろいろに姿を変えて出現すること)からきているという説もあります。「大下」と表記していましたが、「下」を嫌って「大宜」と書くようにしました。よく「大宜」と間違っていました。

茂平

「豊かに稔る土地」=「毛平」から来た言葉であるとか、笠三枚臣から来ていると言われますが、そのまま素直に「藻の打ち上げられる海浜の地」と考えればよいのではないのでしょうか。「毛平」から「茂平」となったということです。

「平」は「平らかな」という地形上の言葉であると同時に、人々の集まる「集落」を指します。

用之江

「モチの木」「モチ米」「モチ状の地形」など諸説あります。一つの考え方として、東へ進めば吉浜の入り江、西へ進めば野々浜の入り江、南へ進むと茂平の入り江に達することから、「入り江に通じる道」と考えるのはどうでしょうか。「用」には「通じる」という意味があるのです。

城見地区の「大字名」については、その由来に定説はありません。「小字名」を含めて、地名の由来についていろいろ調べてみてください。

～ 事務局からのお知らせ ～

ご意見・ご要望を募集します

安全・安心の取組や、ふれあい事業が具体的に動き始めました。大きなウネリとなって地域に広がっていく事を願っています。「まちづくり」に期待する皆様方の幅広いご意見をお寄せください。

今後のおもな予定

- 3月29日(金) 各種団体代表者会
- 4月16日(火) 部会
- 4月19日(金) 役員会
- 4月26日(金) 総会
- 5月11日(土) 大見山一斉作業日

城見地区まちづくり協議会

笠岡市用之江334番地  
TEL 0865-66-5133

事務所の開設時間  
毎週火曜日の午前9時から12時まで  
在室しております。  
お急ぎのご用件等は、まちづくり協議会の郵便受けをご利用ください。

ご意見  
ご要望  
ご提案

氏名

連絡先

住所